

【テーマ】水遊びについて



いよいよ水遊びが本格的に楽しめる気候となってきましたね。
にらちびキッズ世代のみなさんの中もお水遊びが大好きなお子さんは多いかと思います。
おうちにお庭がある方はビニールプールなどで楽しんだりもできますね。
暑い日中にお風呂場におおきなたらいやベビーバスなどを利用して…などでも楽しむことは可能です。でも、せっかくのこの季節！可能なようならダイナミックに遊んだり、季節を感じられるように、ぜひ海や川、水遊びができる公園におでかけすることをおすすめします。

こども時代に味わっておきたい大事な感覚の中に「気持ち良さ」があります。「気持ち良さ」は「たのしさ」につながりやすく、生きていく上での原動力になります。こども時代の生きている意味はたのしいから、で十分です。このからだに染み込んだ「たのしい」体験をどのくらい持っているかで苦しいときが乗り越えられたり、今後の生きる力になっていったりします。

水遊びは肌と肌のスキンシップがとりやすく、親子が密接に関わることができる良い機会です。「気持ち良さ」を親子で共有するチャンスですね！

暑い日の水の冷たさはこの時期ならではの「気持ち良さ」です。季節（四季）をからだで意識していくことを積み重ねてこどもは言葉にも結び付けていきます。「暑い夏」のイメージをからだで覚えます。「気持ち良い」感覚の中におうちの人や季節が一緒だと素敵な記憶として子どもたちの中に残りそうですね。

前回、公園くらぶで砂遊びをしたときに、盛り上がったこどもたちが水道でお水遊びを始めました。顔に水がかかるとが苦手だったお子さんが、ずぶぬれが楽しそうなほかの子たちを見ながら、少しずつ水道の近くへ…そしていつの間にか、飲み口から吹き上がり落ちてくる水に顔をむけ、大胆にそのまま顔から受け止めたのです。これが思いのほか楽しかったようで、ずっとそのあそびを繰り返し楽しんでいました。ママも初めて目にするこの楽しそうな様子にとっても喜んでいました。

これは他のお子さんの水遊びの様子を見て、自分もやってみようという気持ちが動いたから経験できたことです。無理やり顔にかけて遊ぶようなことをして克服しようとしたならば得られなかった体験かもしれません。こどもが自分からやってみたい、と思うのには他のお子さんと一緒に…なにかをすることのなかから生まれることが本当に多いです。家族以外の人と何かを一緒に楽しむことも大事なことでと改めて実感した出来事でした。



みなさんとお子さんにとって楽しい夏の思い出がたくさんできますように★

今回のにら★ちび公園くらぶは
9月26日（火）
シャボン玉で遊びますよ～
おたのしみに！！

